

蛇窪神社社報

(天祖神社)

第232号 令和2年11月1日



御神宝新調 御神鏡・金箔彩色雲形台

社頭所感

蛇窪神社宮司 齊藤泰之

遠い昔より、私たちの祖先は自然との関わりの中で生活を営んできました。自然の力は、人々に恵みを与える一方で、猛威もふるいます。人々は、そんな自然現象に神を感じ、また、自然の中で連綿と続く生命の尊さを実感しました。その中で生かされている感謝の思いが、祭りとなり今日まで続いているのです。祭りを中心とする神道の信仰は私たち日本人の暮らしの中から生まれたといえます。

神社には、「祈年祭」「例大祭」「新嘗祭」の三つの大祭がございます。十一月はその一つである新嘗祭が斎行されます。

新穀の収穫を神さまに感謝する新嘗祭は毎年十一月二十三日に全国の神社で行われ、五穀豊稔を祈願する二月十七日の祈年祭と相對する関係にあります。この日は宮中においても天皇陛下が感謝をこめて新穀を神々に奉るとともに、御自らもお召し上がりになります。

新嘗祭の起源は古く、『古事記』にも天照大神（あまてらすおおみかみ）が新嘗祭を行ったことが記されています。現在では「動労感謝の日」として、国民の祝日となっていますが、一説によるとその祝目名は、命の糧（かて）を神さまからいただくための勤労を尊び、感謝をしようことに由来しているといわれています。

当神社でもこの日に新嘗祭を斎行し、御神前にて五穀豊穰に感謝を申し上げます。

今年、コロナウイルス感染症予防のため、奉祝「餅つき大会」は行いませんが、氏子総代参列の下、式典は斎行いたします。

どうぞ皆様にも、生きる糧である実りに感謝し、実りの秋を感じていただければ幸いです。

御鎮座七百年記念事業 御奉賛御芳名(八月二十六日〜十月末迄)

金 壹百萬圓

大山 忠一

金 壹萬圓

松尾 恒正
松井 展幸

金 伍拾萬圓

関内馬車道

デンタルオフィス
河合 毅師

金 貳拾萬圓

三谷八幡神社

金 壹拾萬圓

吉野 剛之

金 伍萬圓

松浦 利次

金 參萬圓

岩崎 正弘

金 壹萬圓

田澤 真樹子

金 壹萬圓

豊原 正憲

青木 一繁

西部 みどり

菊池 礼奈子

佐藤 礼奈子

金 伍仟圓

森下 晴美

金 伍仟圓

永井康夫・須美子

金 伍仟圓

三谷八幡神社宮司

金 伍仟圓

千葉 雅雄

金 伍仟圓

小村 政敏

金 伍仟圓

上林 和雄

金 伍仟圓

櫻井 崇博

「お知らせ」
毎年恒例の新嘗祭奉祝もちつき大会は、中止とさせていただきます。
また、新春に予定しております初詣バス旅行も、新型コロナウイルス感染症の影響を鑑み、残念ではございますが、中止とさせていただきます。

令和二年 蛇窪祭奉納者ご芳名

伍萬圓

SMK(株)
社長 池田 靖光

小山 ふみ子
露天商 一同

參萬圓

太田 洋一
草柳 洋一

高橋 友一
森谷 智行

貳萬圓

光陽産業(株)会長
大山 忠一

青柳 富子
三谷八幡神社宮司

大竹 久雄

千葉 雅雄
小村 政敏

上林 和雄
櫻井 崇博

柴田 崇博
平田 秀樹

温井 賢信
佐藤 武利

谷川 賢信
平澤 晴雄

鈴木 吉和
川島 忠雄

吉田 材木
太田 材木

蛭間 明
安西 勲

柴田 光伸

壹萬圓

豊六 睦
二葉 四睦

二葉 三睦
戸越 六睦

上蛇 五睦
金子 恒治

金子 文範
幸田 與志郎

榎本 香祐
市原 勝祐

松浦 啓雄
高山 俊之

富岡 秀之
富田 工

有限会社エミッシュ
有限会社野住建

有限会社力テオン電子
有限会社丸正庄司

尾下紙業株式会社
有限会社ウソキデンキ

石田 利男
川島 浩

井須 良子
高須 みちよ

吉田 吉末
本間 義雄

小山 裕史
武内 達治

濱田 一巳
佐藤 伸昭

千葉 信昭

伍千圓

尾内 正行
塚田 正實

市川和子・成実
二葉 四山

櫻井 卓
二葉 四吉

本橋 恭弘
豊川 登美子

高柳 登美子
伊藤 久乃

渡貫 竜也
福土 穰児

有限会社サンパティオ
日信 電工

参千圓

金澤 潤子
栗田 恵造

山之内 紀介
五十嵐 順子

佐波貴金属店
佐野 野

貳千圓

野秋 清

月次祭
毎月一日午前七時より、その月の氏子の皆様の家内安全を祈る月次祭を行っております。
当日は御神前にて祭儀を厳修し参列者一同で「大祓詞」を奉唱し、玉串を捧げます。

★九月一日に参列なさった方々のご芳名
草柳洋一様、谷川 寛様、山之内紀介様、千葉信昭様

★十月一日に参列なさった方々のご芳名
草柳洋一様、谷川 寛様、高須みちよ様、柴田よし子様、千葉信昭様、吉田あつみ様、山之内紀介様

生命の言葉(十一月)

士は過ちなきを貴しとせず
過ちを改むるを貴しと為す

佐久間 象山

失敗しない事のみを優先するよりも、一生懸命に取り組んだ末の失敗を正す事にこそ、人の成長がある。

佐久間 象山(さくま しょうざん)

幕末の朱子学、兵学、洋学者。海外情勢を学ぶうちに国防に危機感を抱き「海防八策」の意見書を上書。江戸で海防講義の塾を開き吉田松陰、勝海舟、坂本龍馬など多くの志士達に影響を与えた。松陰の黒船密航事件に連座し蟄居。後に許され幕命で京都に上るも攘夷派の浪士に襲撃され殉難。



蛇窪神社々務所

〒一四二一〇〇四三
東京都品川区二葉四一四一十二
TEL 〇三(三七八二)一七一
FAX 〇三(三七八二)一七一